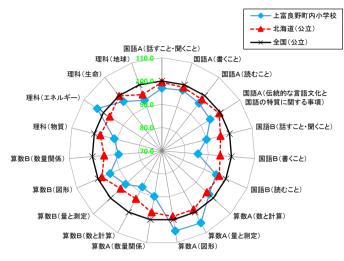
■上富良野町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:3校、児童数:100人)

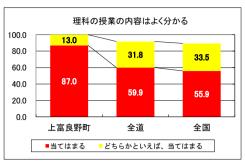
【教科全体の状況】

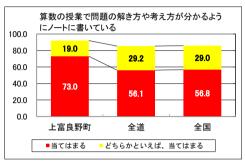
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

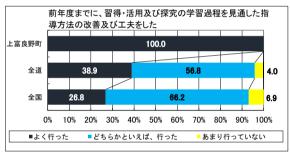


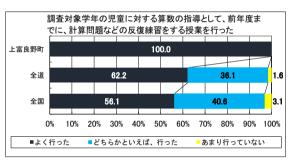
【児童質問紙調査】





【学校質問紙調査】





【分析】

教科	○ 算数Aにおいて、全国を上回っている。 ○ 理科の授業の内容が児童によく分かるよう授 ○ 算数Aでは、「量と測定」「図形」で全国を上 回っている。 ○ 理科では、「エネルギー」で全国を上回って いる。
児童質問紙	○ 「理科の授業の内容はよく分かる」と回答し ○ 算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるた児童の割合が、全国及び全道を上回っている。
学校質問紙	○ 全ての学校が、「前年度までに、習得・活用 及び探究の学習過程を見通した指導方法 の改善及び工夫をした」と回答している。 ○ 全ての学校が、「調査対象学年の児童に対する算数の指導として、前年度までに、計算に問題などの反復練習をする授業を行った」と 回答している。

【上富良野町の学力向上策】

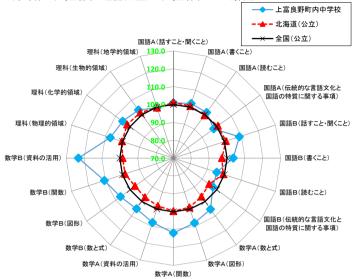
- ◎ 「確かな学力の育成プラン」に基づく小・中学校が連携した授業改善及び具体的方策の推進
- ◎ 先進校への視察や公開研究会の開催など教職員の授業における指導力の向上に向けた取組の推進
- ◎ 教育委員会で作成した「家庭学習のすすめ」に基づく学校と家庭が連携した学習習慣、生活習慣の定着に向けた取組の 推進

■上富良野町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:94人)

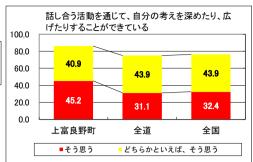
【教科全体の状況】

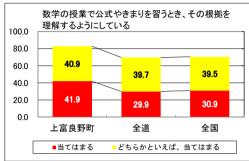
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

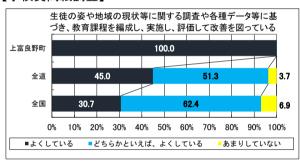


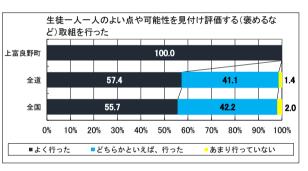
【生徒質問紙調査】





【学校質問紙調查】





【分析】

	○ 国語B、数学A・B及び理科において、全国 及び全道を上回っている。
教 科	○ 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」「書くこと」 「読むこと」、Bでは、「話すこと・聞くこと」「書くこと」で全国を上回っている。
	○ 数学A·Bでは、全ての領域で全国を上回っている。
	○ 理科では、「物理的領域」「化学的領域」「生 物的領域」で全国及び全道を上回っている。」
L At 55 88 40	○ 「話し合う活動を通じて、自分の考えを深め たり、広げたりすることができている」と回答 した生徒の割合が、全国を上回っている。
生徒質問紙	○ 「数学の授業で公式やきまりを習うとき、そ の根拠を理解するようにしている」と回答した 生徒の割合が、全国を上回っている。
学校質問紙	○ 生徒の姿や地域の現状等に関する調査や 各種データ等に基づき、教育課程を編成し、 実施し、評価して改善を図っている。
	○ 生徒一人一人のよい点や可能性を見付け 評価する取組をよく行った。

- 授業において、話し合う活動を通じて、考えを深めたり、広げたりできるように指導を工夫したり、生徒一人一人のよい点や可能性を見付け評価したりすることにより、学習内容の定着が図られ、国語Aの3領域、Bの2領域、数学A・Bの全ての領域、理科の3領域で全国を上回ったと考えられる。
- 数学の授業で公式やきまりを習うとき、その根拠を理解できるように指導したことにより、数学A・Bの全ての領域で全国を上回ったと考えられる。

【上富良野町の学力向上策】

- ◎ 「確かな学力の育成プラン」に基づく小・中学校が連携した授業改善及び具体的方策の推進
- ◎ ふるさと学習の充実や多様な体験活動を工夫したキャリア教育の推進
- ◎ 教育委員会で作成した「家庭学習のすすめ」に基づく学校と家庭が連携した学習習慣、生活習慣の定着に向けた取組の 推進